

平成30年9月期 第3四半期決算短信 [日本基準] (連結)

平成30年7月25日

上場会社名 K I ホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6747 URL <http://www.koito-ind.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山口 常雄
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 田地川 章 TEL (045) 822-7101
 四半期報告書提出予定日 平成30年8月10日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年9月期第3四半期の連結業績 (平成29年10月1日～平成30年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年9月期第3四半期	34,625	6.5	3,713	74.3	3,730	61.4	2,270	93.0
29年9月期第3四半期	32,499 △	16.5	2,130 △	48.4	2,310 △	40.2	1,176 △	61.2

(注) 包括利益 30年9月期第3四半期 3,140百万円(15.6%) 29年9月期第3四半期 2,716百万円(△4.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年9月期第3四半期	54.79	—
29年9月期第3四半期	28.39	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年9月期第3四半期	47,865	16,908	27.4	316.49
29年9月期	45,521	14,240	23.4	256.67

(参考) 自己資本 30年9月期第3四半期 13,112百万円 29年9月期 10,634百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
30年9月期	—	0.00	—		
30年9月期 (予想)				—	—

(注1) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注2) 当社は定款において第2四半期末日及び期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では期末日における配当予想額は未定であります。

3. 平成30年9月期の連結業績予想 (平成29年10月1日～平成30年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利	1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭	
通 期	47,400	5.8	4,400	25.6	4,400	18.8	2,700	33.6	65.17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年9月期3Q	41,587,061株	29年9月期	41,587,061株
② 期末自己株式数	30年9月期3Q	156,360株	29年9月期	152,363株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年9月期3Q	41,432,134株	29年9月期3Q	41,437,915株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(参考)

平成30年9月期の個別業績予想（平成29年10月1日～平成30年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	450	38.5	△ 820	—	2,110	108.1	2,450	99.6	59.13

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、企業収益や雇用情勢に改善が見られ、緩やかな回復基調で推移いたしました。

このような経済環境のもとで、当社グループのセグメント別売上高は以下の状況となりました。

輸送機器関連事業につきましては、鉄道車両機器部門、鉄道車両シート部門及び中国子会社が売上増となったことにより、前年同期比8.6%増の16,261百万円となりました。

電気機器関連事業につきましては、照明部門、情報システム部門及び交通システム部門が売上増となったことにより、前年同期比5.2%増の17,236百万円となりました。

住設環境関連事業につきましては、環境システム部門が売上増となったものの、住設機器部門が売上減となったことにより、前年同期比1.4%減の1,127百万円となりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間における当社グループ全体の売上高は、前年同期比6.5%増の34,625百万円となりました。

損益につきましては、売上の増加、原価低減及び経費削減の効果などにより、営業利益は前年同期比74.3%増の3,713百万円と前年同期に比べ増加しました。また、営業利益の増加を受け、経常利益も前年同期比61.4%増の3,730百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比93.0%増の2,270百万円と前年同期に比べそれぞれ増加しました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産につきましては、流動資産は現金及び預金の増加5,500百万円、受取手形及び売掛金の減少4,320百万円などにより、前連結会計年度末に比べ2,074百万円増加し、34,569百万円となりました。また、固定資産は投資有価証券の増加381百万円などにより、前連結会計年度末に比べ268百万円増加し、13,295百万円となりました。これらの結果、資産合計は前連結会計年度末に比べ2,343百万円増加し、47,865百万円となりました。

負債につきましては、支払手形及び買掛金の増加725百万円、長期借入金の減少1,000百万円などにより、前連結会計年度末に比べ325百万円減少し、30,956百万円となりました。

純資産につきましては、親会社株主に帰属する四半期純利益2,270百万円、その他有価証券評価差額金の増加260百万円などにより、前連結会計年度末に比べ2,668百万円増加し、16,908百万円となりました。

また、当第3四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度に比べ5,500百万円増加し、当第3四半期連結会計期間末には9,590百万円となりました(前年同期比112.9%増)。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因はつぎのとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、増加した資金は7,532百万円(前年同四半期は3,062百万円の増加)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益3,730百万円、売上債権の減少4,236百万円などの増加に対し、法人税の支払額918百万円、たな卸資産の増加467百万円などの減少によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は293百万円(前年同四半期は144百万円の使用)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出274百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、使用した資金は1,702百万円(前年同四半期は2,624百万円の使用)となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出1,013百万円、短期借入金の純減額500百万円、非支配株主への配当金の支払額186百万円によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年4月24日に公表いたしました連結業績予想からの修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,090	9,590
受取手形及び売掛金	19,652	15,331
製品	3,193	3,263
仕掛品	1,488	1,856
原材料及び貯蔵品	4,004	3,970
繰延税金資産	127	181
その他	151	559
貸倒引当金	△212	△185
流動資産合計	32,494	34,569
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,389	2,270
機械装置及び運搬具（純額）	124	116
工具、器具及び備品（純額）	223	207
土地	2,971	2,971
有形固定資産合計	5,708	5,566
無形固定資産		
	169	146
投資その他の資産		
投資有価証券	6,722	7,103
繰延税金資産	104	92
その他	444	505
貸倒引当金	△121	△119
投資その他の資産合計	7,149	7,582
固定資産合計	13,027	13,295
資産合計	45,521	47,865

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,576	9,301
短期借入金	4,500	4,000
1年内返済予定の長期借入金	1,013	1,000
未払法人税等	299	547
賞与引当金	436	791
その他	3,054	3,093
流動負債合計	17,881	18,733
固定負債		
長期借入金	8,000	7,000
繰延税金負債	982	1,082
役員退職慰労引当金	281	316
環境対策引当金	185	176
退職給付に係る負債	3,882	3,587
その他	68	59
固定負債合計	13,399	12,222
負債合計	31,281	30,956
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,214	9,214
資本剰余金	8,211	8,211
利益剰余金	△9,248	△6,978
自己株式	△55	△57
株主資本合計	8,120	10,389
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,195	2,455
為替換算調整勘定	278	214
退職給付に係る調整累計額	40	52
その他の包括利益累計額合計	2,514	2,723
非支配株主持分	3,605	3,796
純資産合計	14,240	16,908
負債純資産合計	45,521	47,865

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年10月1日 至平成30年6月30日)
売上高	32,499	34,625
売上原価	26,476	27,191
売上総利益	6,022	7,433
販売費及び一般管理費	3,892	3,720
営業利益	2,130	3,713
営業外収益		
受取利息	37	34
受取配当金	56	59
為替差益	80	—
受取ロイヤリティー	64	—
貸倒引当金戻入額	—	25
その他	149	101
営業外収益合計	388	221
営業外費用		
支払利息	188	164
その他	19	39
営業外費用合計	208	204
経常利益	2,310	3,730
特別利益		
固定資産売却益	0	0
投資有価証券売却益	0	0
特別利益合計	0	0
特別損失		
固定資産除売却損	1	0
特別損失合計	1	0
税金等調整前四半期純利益	2,310	3,730
法人税等	517	744
四半期純利益	1,793	2,986
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,176	2,270
非支配株主に帰属する四半期純利益	616	716
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	326	260
為替換算調整勘定	562	△118
退職給付に係る調整額	34	12
その他の包括利益合計	923	153
四半期包括利益	2,716	3,140
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,841	2,479
非支配株主に係る四半期包括利益	874	660

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年10月1日 至平成30年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,310	3,730
減価償却費	300	333
貸倒引当金の増減額(△は減少)	42	△26
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△153	△283
賞与引当金の増減額(△は減少)	93	354
受取利息及び受取配当金	△93	△94
支払利息	188	164
投資有価証券売却益	△0	△0
固定資産除売却損益(△は益)	0	△0
売上債権の増減額(△は増加)	1,681	4,236
たな卸資産の増減額(△は増加)	70	△467
仕入債務の増減額(△は減少)	△189	757
その他	△729	△188
小計	3,522	8,515
利息及び配当金の受取額	99	101
利息の支払額	△189	△166
法人税等の支払額	△369	△918
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,062	7,532
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△134	△274
有形固定資産の売却による収入	2	0
無形固定資産の取得による支出	△8	△15
投資有価証券の取得による支出	△3	△3
投資有価証券の売却による収入	0	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△144	△293
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	100	△500
長期借入金の返済による支出	△2,038	△1,013
非支配株主への配当金の支払額	△685	△186
その他	△1	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,624	△1,702
現金及び現金同等物に係る換算差額	106	△36
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	399	5,500
現金及び現金同等物の期首残高	4,105	4,090
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,504	9,590

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成28年10月1日 至 平成29年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益及び包括 利益計算書 計上額 (注) 2
	輸送機器 関連事業	電気機器 関連事業	住設環境 関連事業	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	14,975	16,379	1,144	32,499	—	32,499
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,221	999	—	3,220	△3,220	—
計	17,196	17,379	1,144	35,720	△3,220	32,499
セグメント利益 又は損失 (△)	2,317	529	△91	2,755	△624	2,130

(注) 1. セグメント利益又は損失 (△) の調整額△624百万円は、各報告セグメントに配分していない提出会社の管理部門等に係る費用であります。

2. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成29年10月1日 至 平成30年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益及び包括 利益計算書 計上額 (注) 2
	輸送機器 関連事業	電気機器 関連事業	住設環境 関連事業	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	16,261	17,236	1,127	34,625	—	34,625
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,547	1,102	—	3,650	△3,650	—
計	18,809	18,338	1,127	38,275	△3,650	34,625
セグメント利益 又は損失 (△)	2,562	1,786	△41	4,307	△594	3,713

(注) 1. セグメント利益又は損失 (△) の調整額△594百万円は、各報告セグメントに配分していない提出会社の管理部門等に係る費用であります。

2. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。